

「CSR&コンプライアンス研究フォーラム」ニュース 30

発行：「CSR & コンプライアンス研究フォーラム」 広報委員会
〒 105-0003 東京都港区西新橋 1-14-7 山形ビル3階
TEL 03 (3504) 9800 FAX 03(5157) 3180
E-Mail csm-hq@eco-texj.co.jp
HP : <http://www.eco-texj.co.jp>

2006年
12月12日発行

初冬の候、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

研究フォーラム・ニュース 30 号を配信させていただきます。

末尾には次回新年1月18日木曜に開催の第26回フォーラムセミナー開催のご案内もありますので是非一読くださるようお願い申し上げます。

1. 11月9日第25回フォーラムセミナー開催され次のような話がされました。

開催にあたり近藤事務局長から開会の挨拶と近況報告がありました。

- ・ 新繊維ビジョンに関連したヒヤリング会議でEUの小売・アパレル業界では商品の信頼と安全・安心に対するお客様の感度が高く、日本においてもこれらの課題へ取り組みが必要であることが話題になったとのこと。
- ・ ドイツ 3p 社のボイト代表が筑波で行われた環境会議で電気部品に関する課題について来日講演したこと。

また、東京工業大学名誉教授・当研究フォーラム清水二郎顧問が日本、中国、アメリカの技術戦略の違いについてお話いただきました。

- ・ 技術開発において、日本は現場主義と組織力が支えてきた、是に対しアメリカはスピードとトップダウン、中国はエリート中心の人脈と産学官が一体となって進められているといわれている。

引き続き次の課題についてそれぞれレポートがありました。

(1) YKK 株式会社での知的財産保護に関する取り組みについて

YKK 株式会社ファスニング事業本部ファスナー事業部知的財産保護室グループ長古稲 計様からご報告いただきました。

YKK 社ではファスニング事業、建材事業、工機事業の3事業グループによるグローバル事業経営体制が展開されており、YKK ファスナーの商標権は世界 169 の国と地域で登録されているとのこと。

これらの商標権に基づき不正商品の排除活動を行っており、水際取締りとして日本とアメリカでの税関と一体となって取り組んでいる輸入差し止めの実績、中国、インドネシア及びベトナムでの偽物摘発、中国での輸出差し止めが実施されているとのこと。

YKK 社としては事業戦略の一環として偽物対策に取り組んでおり、企業の社会的責任として、社会正義・公正の為、顧客と社会へ貢献、YKK ブランドを全社全員で護っていくという理念のもとに年度ごとに活動方針をたて、社内だけでなく世界各国の政府や協議機関に呼びかけ国際的な活動を組織的に継続的に進めているとのレポートでした。

(2) <最近の CSR 関連情報>では事務局から次の報告がありました。

- ① フレックスジャパン株式会社の中国廈門2会社が2006年11月 CSM®-2000 導入
認証合格
- ② CoC 監査実績からみる不適合項目の、日本と中国企業での比較傾向について
次の五つの分野、項目で何れも中国企業での不適合が多い
 - ・ 法令遵守及び責任について項目の特に下請け業への伝達
 - ・ 従業員・児童労働に関する項目の特に下請け業への伝達
 - ・ 労働時間及び休日についての労働時間に関する法令遵守
 - ・ 安全衛生及び健康の分野での避難経路の明示と確保
 - ・ 環境保護策に関するサプライチェーンに対する告知
- ③ CSM®-2000 ツール TEX04242a 別紙 2 禁止染料で 3 種類の染料が追加
4-Aminoazobenzene 4-アミノアゾベンゼン 60-09-03
C.I. Disperse Brown 1(C.I. ディスパース・ブラウン 1)
C.I. Disperse Yellow 23 (C.I.ディスパース・イエロー23)
- ④ 「製品含有の化学物質規制の国際的な動き」について
日本工業新聞社 月刊地球環境 2006年11月号にわかりやすく整理されたチャート
図が掲載されていたのでこれをレポート

- (4) <「CSM®-2000 構築の全て」について解説と質疑応答>では今回は下記の分野・
要求項目について事務局より説明させていただきました。
- ・ システム要求事項：9 貿易、10 輸送、11 監視と監査、12 不適合管理、13 システム
改善、14 企業保有情報管理、15 知的財産権
 - ・ この回でシステム要求事項についての解説を一旦終えることができました。

2. 次回、第26回セミナーを新年1月18日・木曜日14時より開催します。

<テーマ予定>

- (1) <CSR 関連情報>として新 J I S 制度、工業標準化法など法令とその遵守について財団法人日本繊維製品品質技術センター (Q T E C) システム管理部兼認定業務センター部長代理宮崎博司様よりお話をいただく予定です。
- (2) また事務局より各種の CSR 関連最新情報をご報告させていただきます。
- (3) <「CSM®-2000 構築の全て」の解説と質疑応答>を引き続きさせていただきます。
前回で「システム要求事項」を一旦終了し、今回から「環境要求事項」を取り上げ
させていただきます予定をしております。

皆様ご多忙のことと思いますが、是非ともスケジュールを調整いただき、ご参加いただけ
ますことをお願い申し上げます。

準備の都合もありますので、添付させていただきました「出欠連絡表」を御利用いただき、
メール添付またはファックスにて、遅くとも1月11日木曜日までにご出席いただ
ける方のお名前お知らせくださるようお願い申し上げます。

以上